

開講科目名 / Course	健康論	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	1	
主担当教員 / Main Instructor	福田 広美	
担当教員名 / Instructor	福田 広美、荒木 章裕、姫野 雄太、矢野 亜紀子	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	健康および健康増進の意義について理解するため、健康に対する考え方を理解し、健康維持と増進の重要性を学ぶ。さらに、様々な人々の健康ニーズを理解し、健康増進における看護職の役割を学ぶ。	
到達目標	1. 健康および健康増進の意義や考え方を説明できる。 2. 健康増進における看護職の役割を説明できる。	
DPとの対応	1. 確かな看護の力・技術力、2. 看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、4. より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力	
授業計画	01. 健康とは（看護の視点から健康を考える） 02. ライフサイクルと健康 03. 疾病構造とライフスタイル 04. 健康度の評価 05. 健康づくりと健康日本21の展開 06. 健康づくり 健康と栄養 07. 健康づくり 健康と運動 08. 健康づくり こころの健康 09. 健康づくり 喫煙、飲酒 10. 健康と環境	
その他の授業の工夫	学生が主体的に学ぶため、グループワークや発表、意見交換等のアクティブラーニングを実施する。	
時間外学修	事前課題や筆記試験により講義に関する予習や復習を行う。	
評価方法と評価割合	出席・態度（10%）、提出物（20%）、筆記試験（70%）	
テキスト	授業ごとにハンドアウトを配布する。	
参考書	系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[1]（医学書院）	
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	福田広美：病院に勤務する看護師 荒木章裕：病院に勤務する看護師 姫野雄太：病院に勤務する看護師 矢野亜紀子：病院に勤務する看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	看護の実務経験を活かして健康増進の意義、重要性や具体的な方法について教育する。	